レスキューロボットコンテスト実行委員会

別添3 Rev.20-01

- ○貸与する無線機器と貸与数
- 1. レスコンボード : サンリツオートメイション社製 TPIP3(SEB9519 SEB9520 SEB9522) 別添 4 に定める制御基盤、無線機器および制御のためのソフトウエアなど。

貸与数:各チーム TPIP3 3セット

- 2. PWM 増設基板 : サンリツオートメイション社製
- 3. R C サーボ : 三和電子機器株式会社製 SRM-102Z レスコンボードの動作確認用。

貸与数:各チーム1台

4. 可変抵抗

貸与数:各チーム1個

5. 充電器1式

BANTAM 製リチウムフェライト充電池専用充電器

DC 充電器 e-station LP6

バランサー e-station PB6

その他接続用ケーブル一式

6. 測域センサ

北陽電機株式会社製 URG-04LX-UG01 一式

(北陽電機回部式会社様の技術者のたまご応援プログラムによるご支援です)。

・他に各々の機器の取扱説明書、付属電池ケース等を含め貸与する。

- ○レスキュー活動において利用が認められる無線機器
- 1. レスコンボード: サンリツオートメイション社製 TPIP2(SEB9516 SEB9512)
- 2. レスコンボード: サンリツオートメイション社製 TPIP3(SEB9519 SEB9520 SEB9522) レスキューロボットコンテスト参加チームは実行委員会を窓口として、TPIP3 を特別価格で購入することができる。(ただし、時期や数量は限定される) 詳しくは実行委員会に問い合わせること。
- ○予選・本選における無線機器の接続の確認について
- 1. 実行委員会が行う接続確認において確認できている無線機器について、競技開始時トラブルが発生 した場合、実行委員会(デバイス G)がチームに対し助言を行う。
- 2. 実行委員会が行う接続確認において確認が出来ていない無線機器についてはチームの責任とし、競技の進行は時間通りに行う。